

## **ELECOM**



## USB 指紋認証リーダー

# CR-FP2

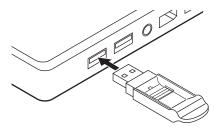
# ソフトウェア ユーザーズガイド

## はじめに

このたびは USB 指紋認証リーダー CR-FP2 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本ソフトウェアユーザーズガイドでは、CR-FP2 と指紋ソフトウェアの基本的な操作方法や利用できる機能について説明しています。

まずはじめに、クイックセットアップガイドを参照して、本製品をパソコンの USB ポートに接続し、ドライバや指紋ソフトウェアをインストールしてください。



・指紋認証リーダーを利用できる状態にした上で、本ソフトウェアユーザーズガイ ドをお読みください。



## もくじ

	はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	'
指	紋ソフトウェアについて	
	USB 指紋認証リーダーでできること ・・・・・・・・・・	· з
;	指紋を認証する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 4
	指紋を認証する	
	■ 指紋認証の代わりにパスワードを使用する 指紋ソフトウェアについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
;	指 <b>紋ソフトリェアについて ・・・・・・・・・・・・・・</b> 指紋ソフトウェアのメニューを表示する	
	■ 指紋ソフトウェアのベニューで表示する ■ 指紋ソフトウェアを終了する	
	- 1   指紋を登録 / 削除する	
	指紋ソフトウェアをアンインストールする	11
こ	んなことができます!	
	<b>んなことができます!</b> 指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・・	13
	指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・・ ■ID とパスワードを保存する	13
	指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・・ ID とパスワードを保存する	13 15
:	指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・・	13 15 17
:	指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・・	13 15 17
:	指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・	13 15 17 <b>18</b> 18
•	指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・	13 15 17 <b>18</b> 18
•	指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・	13 15 17 <b>18</b> 18 21
•	指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する ・・・・・・	13 17 <b>18</b> 18 21 <b>24</b> 24

## 指紋ソフトウェアについて

## USB 指紋認証リーダーでできること

本製品および指紋ソフトウェアを使用すると、次の機能が利用できます。

#### IE 自動ログイン

Internet Explorer で ID とパスワードの入力が必要なホームページを開いたときに、指紋認証で ID とパスワードを入力することができます。

また、複数のホームページの ID とパスワードを登録して、管理することができます。

→「指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する」

#### セキュアロック

ハードディスク内に仮想ディスクドライブ「EncryptDisk (P:)」を作成し、指紋認証でその仮想ディスクドライブの表示 / 非表示を切り替えることができます。

仮想ディスクドライブを非表示にすると、その中に保存したファイルも全て非表示になり、 ファイルを保護することができます。

仮想ディスクドライブを表示しているときは、通常のリムーバブルディスクとして使用できます。また、ディスクサイズを変更することもできます。

→「セキュリティのかかったディスク領域を使用する」

#### Windows ログオン設定

パソコンを起動して Windows にログオンするときに、指紋認証が必要になるように設定できます。

→「指紋を認証して Windows にログオンする」

### スクリーンセーバーロック設定

スクリーンセーバーを解除するときに、指紋認証が必要になるように設定できます。 また、すぐにスクリーンセーバーを起動できるように、キーボードにショートカットキー を割り当てることもできます。

**→**「スクリーンセーバーでパソコンをロックする|

#### メニューの表示時間設定

指紋ソフトウェアのメニューを一定時間経過後自動で非表示になるように設定できます。

→「指紋ソフトウェアを他人に使用させない」

### ファイルやフォルダの暗号化 / 暗号解除

ファイルやフォルダを暗号化してデータを保護することができます。暗号化したファイルやフォルダは指紋認証で暗号解除するまで使用できません。

→「ファイルまたはフォルダを暗号化/暗号解除する」

## 指紋を認証する

本製品および指紋ソフトウェアを使用すると、必要に応じて指紋認証画面が表示されます。 指紋認証画面が表示されたときは、次の方法で指紋を認証してください。

## 指紋を認証する

7 必要に応じて指紋認証画面が表示されます。

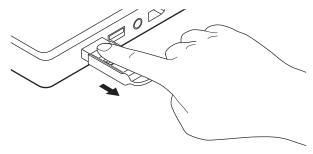
Windows ログオン時以外

Windows ログオン時





本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。 読み取りが成功すると指紋認証の画面は自動的に閉じ、要求された操作を実行します。



- ▲ ・指が濡れていたり指紋センサー部分が濡れている場合は、乾いた布などで軽くふ き取ってください。
  - ・指が乾燥している場合は、指を少し湿らせた布で拭いてください。
  - ・登録されている指の位置と、認証させる指の位置がずれている場合は、認証され ません。読み取りにくいときなど認証を繰り返す場合は、指を指紋センサーから 離した後2、3秒間待っち、再度指紋センサーに指を滑らせてください。
  - ・Windows ログイン時以外で指紋認証に8回失敗すると、パスワード入力画面が表示さ れます。再度指紋認証をおこなう場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてくだ さい。指紋認証画面に戻ります。

## 指紋認証の代わりにパスワードを使用する

指紋が認証されないときなどは、指紋の代わりに指紋ソフトウェアのインストール時に設 定したログオンパスワードを入力して認証することができます。

### Windows ログオン時以外の指紋認証の場合

指紋認証画面で[パスワード]ボタンをクリックします。



パスワード入力画面が表示されます。

「パスワード」にパスワードを入力します。



- ▲ 1・指紋認証に8回失敗した場合も同様の画面が表示されます。
  - ・指紋ソフトウェアのインストール時に「ヒント」を設定している場合は、ヒントも 表示されます。
- **3** [OK]ボタンをクリックします。 要求された操作を実行します。

### Windows ログオン時の指紋認証の場合

指紋認証画面で[キャンセル]ボタンをクリックします。



・次の画面が表示された場合は、[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押してください。



WindowsLogon 画面が表示されます。

「パスワード」にパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。 Windows にログオンします。

## 指紋ソフトウェアについて

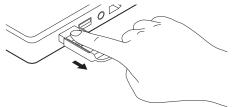
## 指紋ソフトウェアのメニューを表示する

指紋ソフトウェアの各機能の設定や変更などはメニューからおこないます。指紋ソフトウェ アのメニューは、次の方法で表示します。

タスクトレイにある (指紋管理)アイコンをダブルクリックします。 指紋認証画面が表示されます。



- ▲ ・タスクトレイに (指紋管理)アイコンが表示されていない場合は、「スタート」メ ニューから「すべてのプログラム(プログラム)」-「指紋ソフトウェア」-「指紋管 理」の順にクリックします。指紋ソフトウェアが起動し、タスクトレイに (指紋 管理)アイコンが表示されます。
  - ・本製品が正しく接続されていないときはエラー画面が表示されます。正しく接続 しているか確認してください。
- 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



指紋ソフトウェアのメニューが表示されます。



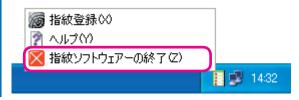
## 指紋ソフトウェアを終了する

指紋ソフトウェアは、次の方法で終了します。

指紋ソフトウェアのメニューから「メニューを閉じる」をクリックします。



・タスクトレイの (指紋管理)アイコンを右クリックして表示されたメニューから 「指紋ソフトウェアの終了」をクリックして、終了することもできます。



## 指紋を登録 / 削除する

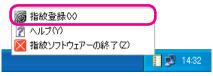
登録した指紋の削除や、別の指紋の登録ができます。

指紋ソフトウェアのメニューから「ユーザー設定」-「指紋登録」の順にクリッ クします。





- ▲ ・タスクトレイに (指紋管理)アイコンが表示されていて、メニューが表示されて いない場合
  - ① [(指紋管理)アイコンを右クリックして表示されたメニューから「指紋登録」を クリックします。



- ② 指紋認証画面が表示されるので、指紋を認証します。
- ・タスクトレイに (指紋管理)アイコンが表示されていない場合
- ① 「スタート」メニューから「すべてのプログラム(プログラム)」-「指紋ソフトウェ ア」ー「指紋登録」の順にクリックします。
- ② 指紋認証画面が表示されるので、指紋を認証します。

指紋登録画面が表示されます。

指紋を登録する指をクリックして選択します。 選択した指が青色になります。





▲ ・登録した指紋を削除する場合は、指をクリックして表示されたメニューから「この 指を削除」をクリックします。



- ⟨素 「次へ」をクリックします。 指紋登録確認画面が表示されます。
- ✓ 手順2で選択した指を、本製品の指紋センサーに滑らせて指紋を登録します。



- 示されます。[OK]ボタンをクリックし、再度読み取り直してください。
  - ・読み取りがうまくいかないときは、選択した指と違う指で再度読み取り直してく ださい。

読み取りが成功すると、手順2の画面に戻ります。

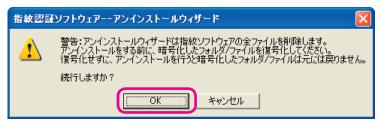
[完了]ボタンをクリックします。 これで指紋登録は完了です。



## 指紋ソフトウェアをアンインストールする

指紋ソフトウェアは、次の方法でアンインストールします。

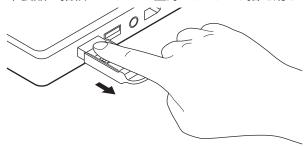
- ⁴ 指紋ソフトウェアをアンインストールする前に・・・
  - ・暗号化したファイルやフォルダがある場合は、暗号解除してください。指紋ソフトウェアをアンインストールすると、ファイルやフォルダを元も戻すことができません。
    - →「ファイルまたはフォルダを暗号化/暗号解除する」
  - ・セキュリティドライブを作成しファイルを保存している場合は、あらかじめセキュ リティドライブ内のファイルを別の場所にコピーしておいてください。
  - 手順4で[いいえ]ボタンを選択しても、再度指紋ソフトウェアをインストールするまで復元することはできません。
  - →「セキュリティのかかったディスク領域を使用する」
- 「スタート」メニューから「すべてのプログラム(プログラム)」ー「指紋ソフトウェア」ー「アンインストール」の順にクリックします。アンインストール確認画面が表示されます。
- [OK]ボタンをクリックします。



指紋認証の画面が表示されます。



☆ 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。

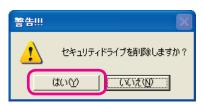


読み取りが成功すると指紋認証の画面は自動的に閉じ、セキュリティドライブの削除確認画面が表示されます。

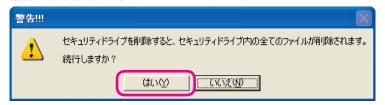


4 セキュリティドライブ内のファイルを削除する場合は、[はい] ボタンをクリックし、手順5に進みます。

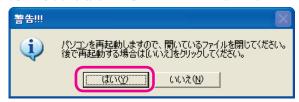
セキュリティドライブ内のファイルを削除しない場合は、[いいえ] ボタンを クリックし、手順 6 に進みます。



- ・[はい] ボタンをクリックすると、セキュリティドライブ内のファイルが全て削除 されます。
  - ・[いいえ]ボタンをクリックすると、セキュリティドライブ内のファイルが保護され、削除されません。次回指紋ソフトウェアをインストールすると、セキュリティドライブ内に復元されます。
- **|**  | 削除警告画面が表示されるので、[はい]ボタンをクリックします。



再起動確認画面が表示されるので、[はい]ボタンをクリックします。



パソコンが再起動されます。 これで指紋ソフトウェアのアンインストールは完了です。

## こんなことができます!

本製品および指紋ソフトウェアで利用できる機能について説明します。 あらかじめ指紋ソフトウェアを起動し、タスクトレイに (指紋管理)アイコンを表示しておいてください。

→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」

## 指紋認証でサイトの ID とパスワードを入力する

ウェブサイトを開くときに身分認証が必要な場合、あらかじめ ID およびパスワードを保存しておくと、指紋認証を使って ID およびパスワードを入力することができます。

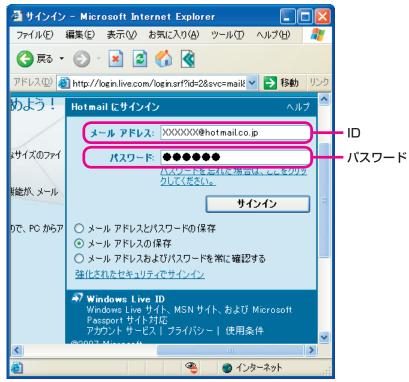
・ウェブブラウザが Internet Explorer 5.0 以降の場合のみ使用できます。

## ID とパスワードを保存する

身分認証が必要なウェブサイトの ID およびパスワードの保存方法について説明します。

**7** ID とパスワードを保存するウェブサイトを Internet Explorer で開きます。

**2** ID およびパスワードを入力します。



※例は ID がメールアドレスです。

**3** Internet Explorer のツールバーから (AutoLogin)をクリックし、「ID とパスワードを保存」をクリックします。

指紋認証画面が表示されます。

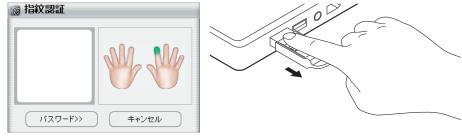


- 「上指紋ソフトウェアのメニューから「IE 自動ログイン」 「ID とパスワードを保存」の 順にクリックしても、指紋認証画面が表示されます。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」
  - ・[ログイン]ボタンや[サインイン]ボタンなどをク リックしてログインしようとすると、右のような画 面が表示されます。

[はい]ボタンをクリックすると、指紋認証画面が表 示されます。

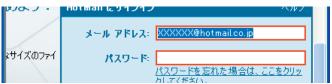


▲ 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。

ID 入力欄とパスワード入力欄が赤枠で点滅し、ID とパスワードが保存されます。



確認画面が表示されます。

[OK]ボタンをクリックします。



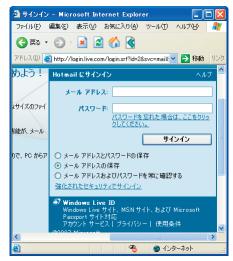
これで ID とパスワードの保存は完了です。

## ▋指紋認証でウェヴサイトにログインする

指紋認証でウェブサイトに ID とパスワードを入力する方法は、次の2通りがあります。

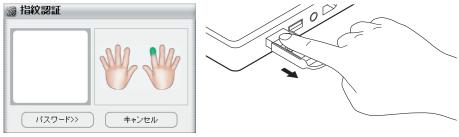
### Internet Explorer からログインする

**1** IDとパスワードを保存したウェブサイトをInternet Explorerで表示します。



指紋認証画面が表示されます。

本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。

ID 入力欄とパスワード入力欄が赤枠で点滅し、ID とパスワードが入力されます。



**3** [ログイン]ボタンや[サインイン]ボタンなどをクリックし、ログインします。

#### 指紋ソフトウェアのメニューからログインする

- 指紋ソフトウェアのメニューから「IE 自動ログイン」をクリックし、一覧か らログインするウェヴサイトをクリックします。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



Internet Explorer が起動し、選択したウェブサイトが表示され、ID とパスワード が入力されます。

[ログイン]ボタンや[サインイン]ボタンなどをクリックし、ログインします。



- ▲ ・手順 1 で一覧からウェブサイトをクリックするだけで自動的にログインするよう に、設定することもできます。
  - ① 指紋ソフトウェアのメニューから[IE 自動ログイン] 「自動ログインデータ ベース管理」の順にクリックします。
  - ②表示されて自動ログインデータベース管理画面で、「ID とパスワードを自動的 に送る」にチェックを付けます。



③ [閉じる]ボタンをクリックします。



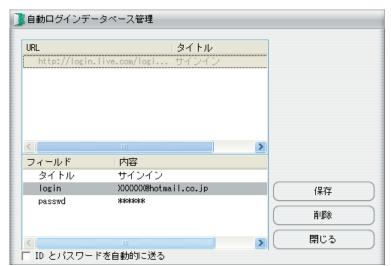
## 複数のウェブサイトの ID とパスワードを管理する

ID とパスワードを保存したウェブサイトの URL やタイトルを確認したり、削除したりすることができます。

- 指紋ソフトウェアのメニューから「IE 自動ログイン」-「自動ログインデータ ベース管理」の順にクリックします。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」

自動口グインデータタベース管理画面が表示されます。

■面上段のウェブサイトの「URL」をクリックすると、画面下段に「タイトル」、「ID」、「パスワード」が表示されます。



※パスワードは\*表示になります。

**3** 削除する場合は、ウェブサイトの「URL」をクリックし、[削除] ボタンをクリックします。

削除確認画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。



4 終了する場合は、[閉じる]ボタンをクリックします。



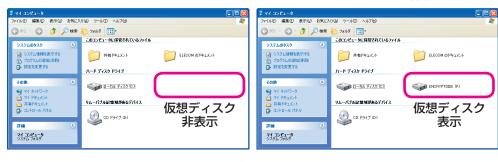
## **(ファイルやフォルダを他人に見せない)**

### セキュリティのかかったディスク領域を使用する

指紋ソフトウェアをインストールすると、ハードディスク内に仮想ディスクドライブ [EncryptDisk (P:)]が作成されます。この仮想ディスクドライブをロック / ロック解除することで、表示 / 非表示を切り替えることができます。仮想ディスクドライブを表示しているときのみ、通常のリムーバブルディスクドライブとして使用することができます。

ドライブロック

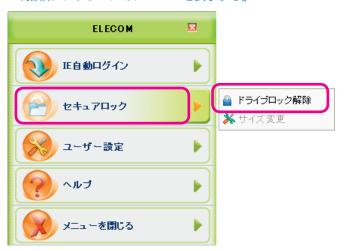
ドライブロック解除



### 仮想ディスクドライブをロック解除する

仮想ディスクドライブをロック解除すると、「EncryptDisk (P:)」が表示され、ファイルの 読み書きができます。

- 指紋ソフトウェアのメニューから「セキュアロック」-「ドライブロック解除」 の順にクリックします。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



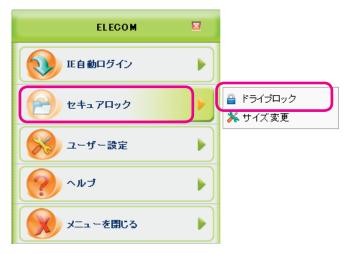
ロック解除されると、「EncryptDisk (P:)」が表示されます。



### 仮想ディスクドライブをロックする

ロック解除されている仮想ディスクドライブをロックすると「EncryptDisk (P:)」が非表示になり、ファイルの読み書きができなくなります。

- **1** 指紋ソフトウェアのメニューから「セキュアロック」ー「ドライブロック」の順にクリックします。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



・「EncryptDisk (P:)」を開いているとエラーメッセージが表示され、ロックできません。「EncryptDisk (P:)」を閉じてください。

確認メッセージが表示されます。

[OK]ボタンをクリックします。

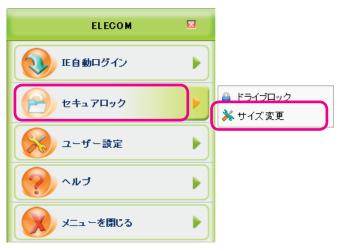




#### 仮想ディスクドライブのディスクサイズを変更する

仮想ディスクドライブ「EncryptDisk (P:)」のディスクサイズは、次の方法で変更できます。

- 🔧 📗・ディスクサイズを変更する場合は、あらかじめ仮想ディスクドライブ「EncryptDisk (P:)」をロック解除しておいてください。
- 指紋ソフトウェアのメニューから「セキュアーロック」ー「サイズ変更」の順に クリックします。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」

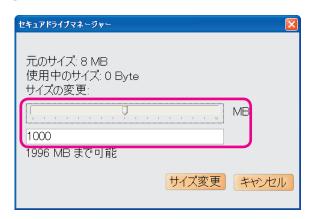


サイズ変更画面が表示されます。

スライダーを左右にドラッグするか、テキストボックスに数値を入力し、ディ スクサイズを設定します。



↓「EncryptDisk (P:)」のディスクサイズは、あらかじめ 128MB に設定されています。 ・設定できるディスクサイズは、パソコンのハードディスクの空き容量により異な ります。最小サイズは 2MB です。



- [サイズ変更]ボタンをクリックします。 処理が開始され、完了すると確認メッセージが表示されます。
- ▲ [OK]ボタンをクリックします。





## ファイルまたはフォルダを暗号化 / 暗号解除する

ファイルまたはフォルダを暗号化すると、暗号解除するまでファイルまたはフォルダの読み書きができなくなります。

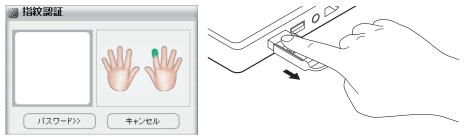
#### ファイルまたはフォルダを暗号化する

7 暗号化するファイルまたはフォルダを右クリックし、表示されたメニューから「ファイルの暗号化」または「フォルダの暗号化」をクリックします。



指紋認証画面が表示されます。

≥ 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。 これで、暗号化したファイルまたはフォルダの読み書きができなくなります。

暗号化すると、アイコンが次のようになります。

ファイルの場合 フォルダの場合





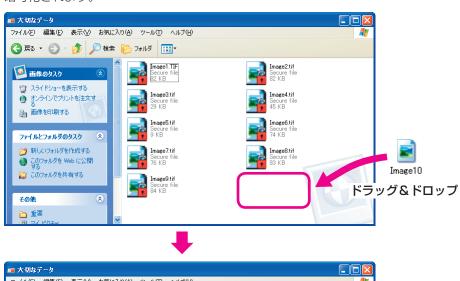


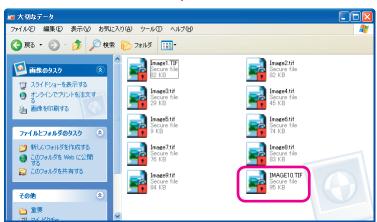
#### フォルダの暗号化について

フォルダを暗号化すると、フォルダ内のファイルが全て暗号化されます。



暗号化されているフォルダにファイルをドラッグ & ドロップするだけで、そのファイルも暗号化されます。







#### ファイルまたはフォルダを暗号解除する

**1** 暗号解除するファイルまたはフォルダを右クリックし、表示されたメニューから「ファイルの暗号解除」または「フォルダの暗号解除」をクリックします。



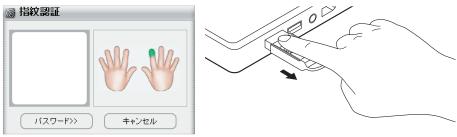
指紋認証画面が表示されます。

THE STATE OF THE S

・暗号化されているフォルダ内のファイルを個別に暗号解除する場合は、フォルダの外にファイルをドラッグ & ドロップします。



≥ 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。

ファイルまたはフォルダが暗号解除され、ファイルまたはフォルダの読み書きができるようになります。



## パソコンを他人に使用させない

## 指紋を認証して Windows にログオンする

指紋を認証するまで Windows にログオンできないようにして、他人が無断でパソコンを使用することを防止できます。

この設定は、指紋ソフトウェアのインストール時におこないますが、次の方法で設定を変更できます。

- **7** 指紋ソフトウェアのメニューから「ユーザー設定」 「Windows ログオン設定」の順にクリックします。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



Windows ログオン設定画面が表示されます。





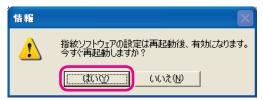


- ▲ ・現在操作中のパソコンの「ユーザーアカウント」と「ドメイン(パソコン名)」が表示 されます。
  - ・Windows ログオン時のパスワードを設定していない場合は、パスワードは空欄の ままにしておきます。
  - ・ヒントには、ログオンパスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるよう なヒントを全角32文字(半角64文字)以内で入力します。
- 3 指紋を認証して Windows にログオンする場合は、「自動ログオン使用」の チェックを付けます。

指紋を認証せずに Windows にログオンの場合は、「自動ログオン使用」の チェックをはずします。



- ∠ [OK]ボタンをクリックします。 再起動を促すメッセージが表示されます。
- **5** [はい]ボタンをクリックします。



パソコンが再起動されます。

これで Windows ログオン設定が完了しました。



・「自動ログオン使用」のチェックを付けた場合は、再起動後 Windows ログオン時 に指紋認証画面が表示されます。

指紋を認証させると、自動的に Windows にログオンします。



## スクリーンセーバーでパソコンをロックする

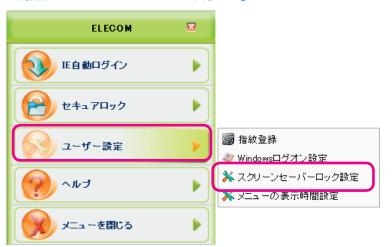
指紋ソフトウェアをインストールすると、スクリーンセーバーの解除時に指紋を認証するように設定されます。また、スクリーンセーバーを起動するショートカットキーがキーボードに割り当てられます。

パソコンから離れるときにそのキーを押すだけで、すぐにスクリーンセーバーを起動でき、 他人が無断でパソコンを使用することを防止できます。

#### スクリーンセーバーロック設定画面を表示する

スクリーンセーバーの起動方法を変更する場合や、スクリーンセーバーの解除時に指紋を認証しないように設定する場合は、スクリーンセーバーロック設定画面で設定を変更します。 スクリーンセーバーロック設定画面は、次の方法で表示します。

- 指紋ソフトウェアのメニューから「ユーザー設定」 「スクリーンセーバー ロック設定」の順にクリックします。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



スクリーンセーバーロック設定画面が表示されます。





#### スクリーンセーバー起動のショートカットキーを変更する

指紋ソフトウェアのインストール直後は、スクリーンセーバー起動のショートカットキー にキーボードの[Pause/Break]キーが割り当てられています。

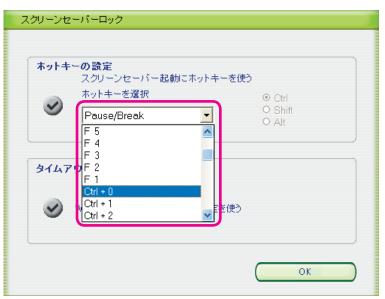
▲ ・スクリーンセーバーロック設定画面で、「ホットキーの設定」が の場合はショー トカットキーが無効です。



・設定を完了する場合は、スクリーンセーバーロック設定画面で[OK] ボタンをク リックしてください。

#### ショートカットキーを変更する場合

7 スクリーンセーバーロック設定画面で、「ホットキーの設定」の▼をクリック し、表示されたショートカットキーから選択します。



・[0] ~ [9]キーおよび[A] ~ [Z]キーと組み合わせる(同時に押す)キーは、[Ctrl] キーが設定されています。ショートカットキーを選択した後、ラジオボタンで [Shift]キーまたは[Alt]キーに変更できます。



・設定を完了する場合は、スクリーンセーバーロック設定画面で[OK] ボタンをク リックしてください。



#### Windows のスクリーンセーバーと連動させる

指紋ソフトウェアのインストール直後は、Windows のスクリーンセーバーの待ち時間と連 動させて、スクリーンセーバーが起動するように設定されています。



Windows のスクリーンセーバーと連動していません。 ● をクリックして ✔ に 切り替えてください。



設定を完了する場合は、スクリーンセーバーロック設定画面で[OK]ボタンをク リックしてください。

#### スクリーンセーバーの解除時に指紋認証しない場合

パソコンを他人と共有する場合など、スクリーンセーバーの解除時に指紋を認証させない ときは、次の方法で設定を変更してください。

スクリーンセーバーロック設定画面で、「ホットキーの設定」と「タイムアウ ト時間の設定」の❷をクリックして●に切り替えます。





・設定を完了する場合は、スクリーンセーバーロック設定画面で[OK] ボタンをク リックしてください。



## 指紋ソフトウェアを他人に使用させない

無断で指紋を登録されたり、設定を変更されたりしないように、指紋ソフトウェアのメニューを表示したときに、一定時間経過すると隠すように設定できます。

指紋ソフトウェアのインストール直後は、メニュー表示後 1 秒で自動的に隠すように設定されています。

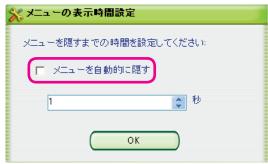
時間を変更する場合や、自動的にメニューを隠さない場合は、次の方法で設定を変更します。

- 指紋ソフトウェアのメニューから「ユーザー設定」ー「メニューの表示時間設定」の順にクリックします。
  - →「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



メニューの表示時間設定画面が表示されます。

「メニューを自動的に隠す」のチェックをはずします。



- ・メニューを隠すまでの時間を変更する場合は、手順3に進んでください。
- ・メニューを自動的に隠さない場合は、手順5に進んでください。



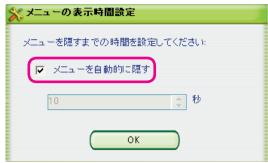
ラキストボックスに数値を入力するか、

○をクリックして、時間(1~120)

秒)を設定します。



✓ 「メニューを自動的に隠す」のチェックを付けます。



**5** [OK]ボタンをクリックします。

#### USB 指紋認証リーダー CR-FP2 ソフトウェア ユーザーズガイド 2007 年 2 月 25 日 第 1 版

- ・本ソフトウェアユーザーズガイドの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本ソフトウェア ユーザーズガイドの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本ソフトウェア ユーザーズガイドの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出 または役務取引許可が必要です。
- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。